

<b>3類型</b>	鋳工業品	<b>通巻番号</b>	4-20-046
<b>地域資源名</b>	伝統的工芸品(輪島塗)	<b>認定日</b>	平成21年2月23日
<b>地域</b>	石川県輪島市	<b>所管省庁</b>	経済産業省

## 事業名: 輪島塗の技術を活用したチタン、ガラス等の素地製品の開発と販路拡大

会社名: 株式会社 Duco  
 共同申請者: 茶平漆器店  
 連絡先: TEL: 042-724-6623  
 FAX: 042-724-6623

所在地: 東京都町田市東玉川学園2-29-22  
 H P: <http://www.duco.co.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・輪島塗は木製漆器の全国生産高の約25%を占める我が国を代表する漆器工芸であり、堅牢・優美を特色とする。
- ・新事業では、漆を従来のように木質生地に塗るのではなく、チタンやガラスという新しい素地に塗り、木質素材では表現できなかった魅力を引き出す漆内装材等として商品開発を行った。
- ・新たな素材の施工は木質漆器に比べ、塗りや研ぎ、乾燥といった作業工程を短縮することが可能となり、伝統文化の技術を生かしながら、比較的短期間で製品化が可能であり、高付加価値内装材として、和のテイストニーズに応える。



### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・チタン金属・ガラスを素材として用いる事で木製の漆器に比べ遥かに強度・耐歪みに優れている。(特願2006-025070:チタン蒔絵に関する特許)
- ・同社の強みである漆器修理専門工場の修理ノウハウを活用したアフターサービス力を備えている。

#### ◆市場性

- ・漆の持つ和のテイストを内装材等として用いる事は、人が集まる場所(ホール、ホテルや旅館、会社の受付等)に温かみと癒しの効果を持たすものであり、上質の内装材は施設の集客にも寄与するため、集客施設運営者のニーズとして期待できる。

#### ◆販路

- ・建築用途の提案を建築事務所に対し行なう。
- ・また、ホテル・レストランを対象とした展示会へ出展する等して認知度を高め、国内および海外への販路開拓を行なう。

【会社受付施工例:チタン蒔絵パネル】



【透明素材への漆塗内装材】

### 地域における関係事業者等との連携

- ・地域における輪島塗に係る事業者と積極的に連携を行なう。
- ・地域の商工会議所等と情報交換を密にする。